# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-051355

(43)Date of publication of application: 25.02.1994

(51)Int.CI.

G02F 1/313

(21)Application number : 04-204621

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

31.07.1992

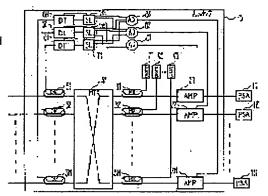
(72)Inventor: MATSUDA KAZUHIKO

### (54) OPTICAL SWITCH

### (57)Abstract:

PURPOSE: To compensate the loss of an optical matrix switch (MTX) by adjusting the gain of a light amplifier by output light power from the optical matrix switch.

CONSTITUTION: The light amplifiers(AMP) 21 to 2N are inserted in the input of an optical switch 10, and a light discrimination signal having different wavelength from an optical signal is multiplexed for each input port by respective optical multiplexers (MX) 31 to 3N and made incident on the MTX 4, then photodetectors (DT) 61 to 6N detect the other multiplexed loss out of signals outputted from the MTX 4, whereby the gain of the respective AMPs 21 to 2N is controlled to eliminate the loss of the entire optical switch 10.



### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平6-51355

(43)公開日 平成6年(1994)2月25日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

G 0 2 F 1/313

8106-2K

審査請求 未請求 請求項の数 2(全 4 頁)

(21)出願番号

特願平4-204621

(22)出願日

平成 4年(1992) 7月31日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 松田 和彦

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式

会社内

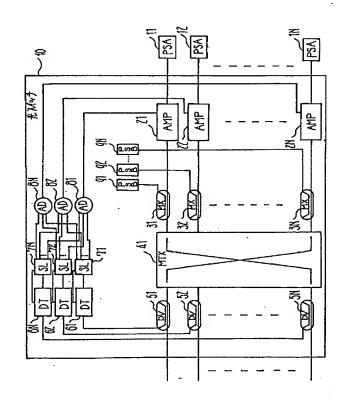
(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

## (54) 【発明の名称 】 光スイッチ

### (57)【要約】

【目的】光マトリクススイッチの出力光パワーにより光 増幅器の利得を調整することで、光マトリクススイッチ の損失を補障する。

【構成】光スイッチ10の入力にAMP21,~2Nを挿入し、かつ、光信号とは異なる波長の光識別信号を各MX31~3Nで各入力ポートごとに合波してMTX41に入射し、DT61~6NはMTX4から出力された信号のうち、合波された他の損失を検出し、これによって各AMP21~2Nの利得を制御することで光スイッチ10全体の損失を無くす。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 光の波長に依存せず光の経路を切り替え て入出力間の挿入損失が通過する前記経路により a d B ~bdBまで変動するN×N光マトリクススイッチと、 利得制御端子から入力される電流により利得がAdB~ BdB(A≦a, B≧b)まで可変可能に光入力信号を 増幅するN個の光増幅器と、光波長がλοで出力パワー がP。のN個の光信号用光源と、光波長がそれぞれ入。  $\sim \lambda_N$ で出力パワーが $P_1$ のN個の識別信号用光源と、 前記各光信号用光源からの光信号と前記各識別信号用光 源からの光識別信号をそれぞれ合波するN個の光合波器 と、前記光信号用光源からの前記光信号と前記識別信号 用光源からの前記光識別信号を分離するN個の光分波器 と、入射された光の波長と光パワーとを検出して前記光 波長 λ<sub>1</sub> ~ λ<sub>N</sub> ごとに光パワーに比例した電流を出力す ると共に前記光波長 λ<sub>1</sub> ~ λ<sub>N</sub> の検出信号を出力する N 個の光検出器と、1入力N出力のN個のセレクタと、N 入力のN個の加算器とを備えることを特徴とする光スイ

【請求項2】 前記各光増幅器は前記各光信号用光源か ら入射された光信号を増幅し、前記各光合波器は前記各 識別信号用光源からの前記光識別信号を前記光波長入」 ~ \( \lambda \) ごとにそれぞれ合波し、前記各分波器は前記光マ トリクススイッチから出射された前記合波信号を前記光 信号と前記光識別信号にそれぞれ分波して光信号はその まま出力し光識別信号は前記各光検出器に入力し、前記 各光検出器は前記光識別信号の波長と入力光パワーと、 前記出力パワーP」の差分を検出して差分比例した電流 と波長識別信号とをそれぞれ出力し、前記各セレクタは 前記各光検出器で検出した光パワーを前記波長識別信号 により検出された波長の出力ポートから出力して前記各 加算器に入力し、前記各加算器は前記各セレクタの同じ 波長の出力を入力してすべてを加算して前記各光増幅器 の前記利得制御端子に入力することにより、前記光マト リクススイッチの出力で前記出力パワーP。の光信号を 得ることを特徴とする請求項1記載の光スイッチ。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は光スイッチに関し、特に 無損失の光スイッチに関する。

[0002]

【従来の技術】従来、この種の光スイッチでは、各入力または出力に固定利得を有する光増幅器を挿入するか、可変利得の光増幅器であっても光スイッチの特性により個々に光増幅器の利得の調整を行う必要があった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の光スイッチでは、光スイッチを通過する光信号がその通過経路により出力される光パワーが変動してしまう。また、各経路ごとに利得を調整する必要があり、システムを構築

する上で非常に煩わしいという問題点があった。 【0004】

【課題を解決するための手段】本発明の光スイッチは、 光の波長に依存せず光の経路を切り替えて入出力間の挿 入損失が通過する前記経路によりadB~bdBまで変 動するN×N光マトリクススイッチと、利得制御端子か ら入力される電流により利得がAdB~BdB(A≦ a, B≥b)まで可変可能に光入力信号を増幅するN個 の光増幅器と、光波長が入。で出力パワーがP。のN個 の光信号用光源と、光波長がそれぞれ入」~ 入」で出力 パワーがP」のN個の識別信号用光源と、前記各光信号 用光源からの光信号と前記各識別信号用光源からの光識 別信号をそれぞれ合波するN個の光合波器と、前記光信 号用光源からの前記光信号と前記識別信号用光源からの 前記光識別信号を分離するN個の光分波器と、入射され た光の波長と光パワーとを検出して前記光波長入, ~ 入 x ごとに光パワーに比例した電流を出力すると共に前記 光波長 λ<sub>1</sub> ~ λ<sub>N</sub> の検出信号を出力する N 個の光検出器 と、1入力N出力のN個のセレクタと、N入力のN個の 加算器とを備えている。

【0005】そして、前記各光増幅器は前記各光信号用 光源から入射された光信号を増幅し、前記各光合波器は 前記各識別信号用光源からの前記光識別信号を前記光波 長 $\lambda_1 \sim \lambda_N$  ごとにそれぞれ合波し、前記各分波器は前 記光マトリクススイッチから出射された前記合波信号を 前記光信号と前記光識別信号にそれぞれ分波して光信号 はそのまま出力し光識別信号は前記各光検出器に入力 し、前記各光検出器は前記光識別信号の波長と入力光パ ワーと、前記出カパワーP,の差分を検出して差分比例 した電流と波長識別信号とをそれぞれ出力し、前記各セ レクタは前記各光検出器で検出した光パワーを前記波長 識別信号により検出された波長の出力ポートから出力し て前記各加算器に入力し、前記各加算器は前記各セレク 夕の同じ波長の出力を入力してすべてを加算して前記各 光増幅器の前記利得制御端子に入力することにより、前 記光マトリクススイッチの出力で前記出力パワーP。の 光信号を得ることを特徴とする。

[.0006]

【実施例】次に本発明について図面を参照して説明する。図1は本発明の光スイッチの一実施例を示すプロック図である。光信号用光源(以下PSA)11,12,~1Nから出力される光信号は光スイッチ10の光増幅器(以下AMP)21,22,~2Nに入力されて利得AdB~BdBの間でそれぞれ増幅され、光合波器(以下MX)31,32,~3Nによって光識別信号用光源(以下PSB)91,92,~9Nから出力される光パワーP」,波長 $\lambda_1$ ~ $\lambda_N$ 0光識別信号とそれぞれ合波される。この時、PSB91は波長 $\lambda_1$ 0光を、PSB92は波長 $\lambda_2$ 0光を、同様にPSB9Nは波長 $\lambda_N$ 0光を出力する。この光識別信号がそれぞれ合波された各

光信号は光マトリクススイッチ(以下MTX) 41によ って光の経路を切り替えられて出力されるが、それぞれ 光の経路により挿入ロスがadB~bdBまで異なり、 光信号と光識別信号は共に減衰する。減衰した光信号は 光分波器(以下DV) 51, 52, ~5Nによって光信 号と光識別信号に分けられ、光信号は光スイッチ10か ら出力され、光識別信号はそれぞれ光検出器(以下D ·T) 61, 62, ~6Nによって光識別信号の波長と光 パワーを検出されてセレクタ(以下SL) 71, 72, ~7Nに入力される。各SL71,72,~7Nで検出 した波長の出力ポートから出力され、加算器(以下A D) 81, 82, ~8Nは各SL71, 72, ~7Nの 出力の同じ波長の出力をすべて加算してAMP21,2 2, ~2 Nの利得制御端子に入力し、各AMP21, 2 2, ~ 2 Nの利得を制御して、MTX41の経路により. 異なる挿入損失のばらつきをなくすことができる。

【0007】図2は図1 における光増幅器の特性を示す図で、入力される電流I によって利得はAdB~BdBまで可変可能である。

### [0008]

【発明の効果】以上説明したように本発明の光スイッチは、光信号に光信号とは異なる波長の光識別信号を重畳

することにより、光マトリクススイッチのどの入力ポートから信号が入射されたかを検出し、その入力ポートに接続されている光増幅器の利得を自動的に可変させて、 光マトリクススイッチ全体として挿入損失を0とすることができるという効果を有する。また、自動で光増幅器の利得を調整できるという効果を有する。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の光スイッチの一実施例を示すブロック 図である。

【図2】図1における光増幅器の特性を示す図である。 【符号の説明】

10 光スイッチ

11, 12, ~1N 光信号用光源 (PSA)

21, 22, ~2N 光增幅器 (AMP)

31, 32, ~3N 光合波器 (MX)

41 光マトリクススイッチ (MTX)

51, 52, ~5N 光分波器 (DV)

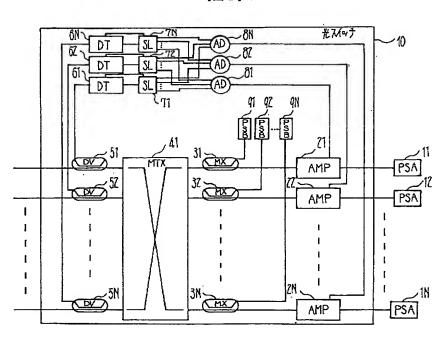
61,62,~6N 光検出器(DT)

71,72,~7N セレクタ (SL)

81, 82, ~8N 加算器 (AD)

91,·92,~9N 光識別信号用光源(PSB)

【図1】



【図2】

